令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A1 (7人)	教科等名		職業	
年間授業時数	34	使用教室	3-5教室			使用教科書	見てわかるビジネスマナー集 (ジヤース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	木曜日	2校時		MT	箭内政俊	ST	蓮沼淳子 池田光希		
				MT		ST			
ねらい	(1) 社会自立に向けて、興味関心を広げ意欲的に動く力や選ぶ力を養う。								
	(2) 社会自立に向けて、生活上望ましい態度を育成し、実際の活動の中で困難を乗り越える力を養う。								
	(3) 社会自立に向けて、必要な知識や技能を獲得し、働くことにつながる知識や技能、態度を養う。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて	
1 学期	オリエンテーション	4	3	・3年生の年間スケジュール		・1年間の学習内容に見通しをもつ。		・時系列で項目を提示する。	
	進路先について調べよう	5	3	・現場実習の振り返り ・各種活動 (紙千切りや立体及び平面貼り絵・封入等)		・実習を振り返り課題をまとめる ・簡単な活動から体得していく/意欲的にできる活動を見つけていく)		・活動を通して進路先への見通しをもちやすくするよう徐々に行っていく。	
	ビジネスマナー		2	・正しい言葉遣い ・挨拶		・丁寧な言い回しや場にふさわしい挨拶を学ぶ。		・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。	
	現場実習事前学習	6	2	・職場のマナー ・面接練習		・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
	現場実習事後学習	7	2	・お礼状書き ・反省、課題確認		・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
2 学期	実習先について	9	4	・現場実習の振り返り ・各種活動		・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。 ・活動を続ける力を養う。 ・自ら意欲的に活動が行えるようにする。		・活動を通して、次の実習先への見通しをもちやすくするよう、徐々に行っていく。	
	現場実習事前学習	10	2	・職場のマナー ・面接練習		・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
	現場実習事後学習	11	4	・お礼状書き ・反省、課題確認		・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
	職場のルールとマナー	12	3	・場面に応じた言葉遣い ・報告、連絡、相談		・各施設での様子を共有する。 ・現場実習を振り返る。 ・自分たちでできることを考える。		・現場実習を振り返りながら活動する。 ・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。	
3 学期	卒業後の生活	1	3	・余暇の過ごし方 ・軽作業		・余暇の過ごし方について学び、ライフワークバランスについて理解を深める。余暇の意義と望ましい過ごし方について学ぶ。		・卒業後の生活を具体的にイメージできるように教員の例などを例示する。 ・教材や視聴覚映像等を用いて印象深い内容とする。	
	卒業後の生活	2	4	・卒業後の健康について ・軽作業		・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。		・視聴覚機材を活用して作成する。 ・基本的な生活習慣を確立させることの重要性を確認する。	
	3年間のまとめ	3	2	・3年間のまとめ		・卒業に向けて、3年間の振り返る。		・3年間で具体的に振り返れるように、時系列で項目を提示する。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A2(7人)	教科等名		職業	
年間授業時数	34	使用教室	1棟1階	3年4組		使用教科書	見てわかるビジネスマナー集 (ジヤース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	木曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	吉田 祥子	ST				
			MT		ST				
ねらい	(1) 社会自立に向けて、興味関心を広げ意欲的に動く力や選ぶ力を養う。								
	(2) 社会自立に向けて、生活上望ましい態度を育成し、実際の活動の中で困難を乗り越える力を養う。								
	(3) 社会自立に向けて、必要な知識や技能を獲得し、働くことにつながる知識や技能、態度を養う。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容		ねらい	手だて		
1 学期	オリエンテーション	4	3	・3年生の年間スケジュール		・1年間の学習内容に見通しをもつ。	・時系列で項目を提示する。		
	リサイクルについて調べよう(紙・ペットボトル)			・学校のごみ分別収集所の見学 ・主事さんからの話を聞こう			・自分たちでできることを考え、増やしていく。		・協力して、人との関わりを広げる。 ・実際の量を体感し、自分たちの“できている”を感じる。
	進路先について調べよう	5	5	・現場実習の振り返り ・各種活動(紙千切りや立体及び平面貼り絵・封入等)		・実習を振り返り課題をまとめる。 ・簡単な活動から体得していく/意欲的に行える活動を見付けていく)	・活動を通して進路先への見通しをもちやすくするよう徐々に行っていく。		
	ビジネスマナー			・正しい言葉遣い ・挨拶			・丁寧な言い回しや場にふさわしい挨拶を学ぶ。		・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。
	現場実習事前学習	6	2	・職場のマナー ・面接練習		・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。		
現場実習事後学習	7	2	・お礼状書き ・反省、課題確認		・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表を基に、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。		
2 学期	実習先について	9	4	・現場実習の振り返り ・各種活動		・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。 ・活動を続ける力を養う。 ・自ら意欲的に活動が行えるようにする。	・活動を通して、次の実習先への見通しをもちやすくするよう、徐々に行っていく。		
	現場実習事前学習	10	2	・職場のマナー ・面接練習			・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
	現場実習事後学習	11	4	・お礼状書き ・反省、課題確認		・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表を基に、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。		・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。	
	職場のルールとマナー	12	3	・場面に応じた言葉遣い ・報告、連絡、相談			・各施設での様子を共有する。 ・現場実習を振り返る。 ・自分たちでできることを考える。		・現場実習を振り返りながら活動する。 ・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。
3 学期	卒業後の生活	1	3	・余暇の過ごし方 ・軽作業		・余暇の過ごし方について学び、ライフワークバランスについて理解を深める。余暇の意義と望ましい過ごし方について学ぶ。	・卒業後の生活を具体的にイメージできるように教員の例などを例示する。 ・教材や視聴覚映像等を用いて印象深い内容とする。		
	卒業後の生活	2	4	・卒業後の健康について ・軽作業			・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。		・視聴覚機材を活用して作成する。 ・基本的な生活習慣を確立させることの重要性を確認する。
	3年間のまとめ	3	2	・3年間のまとめ		・卒業に向けて、3年間を振り返る。		・3年間を具体的に振り返れるように、時系列で項目を提示する。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A3 (8人)	教科等名		職業	
年間授業時数	34	使用教室	3-7教室			使用教科書	見てわかるビジネスマナー集 (ジヤース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	木曜日	2校時		MT	奥山 涼夏	ST			
				MT		ST			
ね ら い	(1) 社会自立に向けて、興味関心を広げ意欲的に動く力や選ぶ力を養う。								
	(2) 社会自立に向けて、生活上望ましい態度を育成し、実際の活動の中で困難を乗り越える力を養う。								
	(3) 社会自立に向けて、必要な知識や技能を獲得し、働くことにつながる知識や技能、態度を養う。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学 期	オリエンテーション	4	3	・3年間のスケジュール	・1年間の学習内容に見通しをもつ。	・時系列で項目を提示する。			
	進路先について調べよう	5	2	・現場実習の振り返り ・各種活動 (紙千切りや立体及び平面貼り絵・封入など)	・実習を振り返り課題をまとめる ・簡単な活動から体得していく/ 意欲的行える活動を見つけしていく)	・活動を通して進路先への見通しをもちやすくするよう徐々に行っていく。			
	ビジネスマナー		3	・正しい言葉遣い ・挨拶	・丁寧な言い回しや場にふさわしい挨拶を学ぶ。	・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。			
	現場実習事前学習	6	2	・職場のマナー ・面接練習	・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	現場実習事後学習	7	2	・お礼状書き ・反省、課題確認	・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表を基に、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
2 学 期	実習先について	9	4	・現場実習の振り返り ・各種活動	・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。 ・活動を続ける力を養う。 ・自ら意欲的に活動が行えるようにする。	・活動を通して、次の実習先への見通しをもちやすくするよう、徐々に行っていく。			
	現場実習事前学習	10	2	・職場のマナー ・面接練習	・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	現場実習事後学習	11	4	・お礼状書き ・反省、課題確認	・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・視聴覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	職場のルールとマナー	12	3	・場面に応じた言葉遣い ・報告、連絡、相談	・各施設での様子を共有する。 ・現場実習を振り返る。 ・自分たちでできることを考える。	・現場実習を振り返りながら活動する。 ・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。			
3 学 期	卒業後の生活	1	3	・余暇の過ごし方 ・軽作業	・余暇の過ごし方について学び、ライフワークバランスについて理解を深める。余暇の意義と望ましい過ごし方について学ぶ。	・卒業後の生活を具体的にイメージできるように教員の例などを例示する。 ・教材や視聴覚映像などを用いて印象深い内容とする。			
	卒業後の生活	2	4	・卒業後の健康について ・軽作業	・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。	・視聴覚機材を活用して作成する。 ・基本的な生活習慣を確立させることの重要性を確認する。			
	3年間のまとめ	3	2	・3年間のまとめ	・卒業に向けて、3年間を振り返る。	・3年間で具体的に振り返れるように、時系列で項目を提示する。			

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A4 (7人)	教科等名		職業	
年間授業時数	34	使用教室	3年6組			使用教科書	見てわかるビジネスマナー集 (ジヤース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	木曜日	2校時		MT	藤澤由佳	ST			
				MT		ST			
ねらい	(1) 社会自立に向けて、興味関心を広げ意欲的に動く力や選ぶ力を養う。								
	(2) 社会自立に向けて、生活上望ましい態度を育成し、実際の活動の中で困難を乗り越える力を養う。								
	(3) 社会自立に向けて、必要な知識や技能を獲得し、働くことにつながる知識や技能、態度を養う。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学期	オリエンテーション	4	3	・3年生の年間スケジュール	・1年間の学習内容に見通しをもつ。	・時系列で項目を提示する。			
	進路先について調べよう	5	3	・現場実習の振り返り ・各種活動 (紙千切りや立体及び平面貼り絵・封入など)	・実習を振り返り課題をまとめる ・簡単な活動から体得していく/意欲的にできる活動を見つけていく)	・活動を通して進路先への見通しをもちやすくするよう徐々に行っていく。			
	ビジネスマナー		2	・正しい言葉遣い ・挨拶	・丁寧な言い回しや場にふさわしい挨拶を学ぶ。	・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。			
	現場実習事前学習	6	2	・職場のマナー ・面接練習	・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視覚覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	現場実習事後学習	7	2	・お礼状書き ・反省、課題確認	・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表を基に、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・視覚覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
2 学期	実習先について	9	4	・現場実習の振り返り ・各種活動	・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。 ・活動を続ける力を養う。 ・自ら意欲的に活動が行えるようにする。	・活動を通して、次の実習先への見通しをもちやすくするよう、徐々に行っていく。			
	現場実習事前学習	10	2	・職場のマナー ・面接練習	・マナーについて、想定される具体的な場面に沿って学ぶ。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・視覚覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	現場実習事後学習	11	4	・お礼状書き ・反省、課題確認	・実習を振り返り、感謝の気持ちを表現する。 ・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・視覚覚機材を活用してイメージしやすくする。模擬面接で実践的に学べるよう留意する。 ・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。			
	職場のルールとマナー	12	3	・場面に応じた言葉遣い ・報告、連絡、相談	・各施設での様子を共有する。 ・現場実習を振り返る。 ・自分たちでできることを考える。	・現場実習を振り返りながら活動する。 ・シミュレーションを通して、実践的に学べるよう留意する。			
3 学期	卒業後の生活	1	3	・余暇の過ごし方 ・軽作業	・余暇の過ごし方について学び、ライフワークバランスについて理解を深める。余暇の意義と望ましい過ごし方について学ぶ。	・卒業後の生活を具体的にイメージできるように教員の例などを例示する。 ・教材や視覚覚映像などを用いて印象深い内容とする。			
	卒業後の生活	2	4	・卒業後の健康について ・軽作業	・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。	・視覚覚機材を活用して作成する。 ・基本的な生活習慣を確立させることの重要性を確認する。			
	3年間のまとめ	3	2	・3年間のまとめ	・卒業に向けて、3年間の振り返る。	・3年間で具体的に振り返れるように、時系列で項目を提示する。			

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	B1(6人)	教科等名	職業
年間授業時数	61	使用教室	3-1教室	使用教科書	見てわかるビジネスマナー集(ジヤース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	火曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	山本 裕史	ST		
	木曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	山本 裕史	ST		
ね ら い	(1) 社会自立に向けて、働くことへの意識を高め、卒業後の就労に備える。						
	(2) 社会自立に向けて、いろいろな職種とその仕事内容を知る。						
	(3) 社会自立に向けて、実習の事前事後学習を行い、就労に向けた準備を行う。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
通 年	軽作業			・事務作業	・正確な作業スキルを身に付ける。	・個別のニーズに合わせたマニュアルを作成する。	
1 学 期	オリエンテーション	4	5	・3年生の年間スケジュール	・1年間の学習内容に見通しをもつ。	・時系列で項目を提示する。	
	身近な仕事			・仕事を知ろう	・身近な人の具体的な仕事内容や、それに合わせた資格などを学習する。	・視覚教材を活用し、イメージをもたせる。	
	コミュニケーション学習「あ・じ・み」	5	8	・自己理解 ・人との付き合い方	・自分の性格や適性を見極め、長所や短所を把握する。 ・正確な作業を行うため、確認を行う。 ・職場の人や友人との人間関係について、ルールやマナーを学ぶ。	・具体的な場面を設定する。 ・自己分析チャートなど、客観的に判断できる教材を活用する。	
	コミュニケーション学習 現場実習事前学習 「あ・じ・み」	6	4	・職場のマナー ・面接練習	・通勤方法を確認し、通勤練習に備える。 ・実習日誌を記入し、実習内容を確認する。 ・身だしなみや挨拶練習を通して、社会生活能力を高める。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・通勤ルートや時刻等も念入りに確認する。	
	現場実習事後学習 「あ・じ・み」	7	4	・お礼状書き ・反省、課題確認	・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・成果と課題を整理させ、今後の目標を明確にする。	
2 学 期	コミュニケーション学習 事務作業	9	8	・正しい言葉遣い、挨拶 ・場面に応じた言葉遣い	・円滑な人間関係を築くためのコミュニケーションツールを学ぶ ・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。	・ロールプレイで具体的な状況を設定する。 ・外部の方との連携を図り、様々なシチュエーションでの面接練習の場を設定する。	
	コミュニケーション学習 仕事を知る 事務作業	10	3	・職場のマナー ・面接練習 ・行先、電車の乗り継ぎ、緊急時の連絡方法	・公共の場や職場でのマナーへの理解を深める。 ・通勤方法を確認し、通勤練習に備える。 ・実習日誌を記入し、実習内容を確認する。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・通勤ルートや時刻等も念入りに確認する。	
	現場実習事前学習	11	8	・お礼状書き ・反省、課題確認	・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・成果と課題を整理させ、今後の目標を明確にする。	
	現場実習事前学習 将来の仕事を考える	12	5	・自分を知る ・軽作業	・自分の性格や適性を見極め、長所や短所を把握する。 ・正確な作業を行うため、確認を行う。	・ワークシートを用い、具体的に思い出しながら作成する。	
3 学 期	社会の仕組み 「あ・じ・み」	1	5	・健康管理 ・将来設計	・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。 ・将来設計を考え、卒業に向けた目標を考える。	・基本的な生活習慣を確立させることの重要性を確認する。 ・具体的な将来設計を考える。	
	社会の仕組み ワークライフバランス	2	6	余暇の過ごし方について	・仕事との兼ね合いを考えた上での、余暇の過ごし方を知る。 ・金銭管理も含めた、余暇の過ごし方を知る。	・友人との付き合い方も、視野に入れて指導する。	
	1年間のまとめ	3	5	・経済生活 ・知っておきたいきまりや制度 ・公的機関の役割	・生活していく上で必要なお金について知る。 ・困ったときに相談する場所について学習する。 ・移行支援会議に向けて、必要な知識を身に付ける。	・具体的な事例を挙げ、シミュレーションさせる。 ・具体的な名称や、図を使って分かりやすく示す。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	B2 (6人)	教科等名		職業	
年間授業時数	61	使用教室	3年2組教室			使用教科書	新・見てわかるビジネスマナー集 (ジアース教育新社)		
曜日・校時 担当教員	火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	金野 拓郎	ST				
	木曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	金野 拓郎	ST				
ねらい	(1) 社会自立に向けて、働くことへの意識を高め、卒業後の就労に備える。								
	(2) 社会自立に向けて、いろいろな職種とその仕事内容を知る。								
	(3) 社会自立に向けて、実習の事前事後学習を行い、就労に向けた準備を行う。								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学期	オリエンテーション	4	5	・3年生の年間スケジュール	・1年間の学習内容に見通しをもつ。	・時系列で項目を提示する。			
	身近な仕事			・仕事を知ろう ・軽作業 (※通年で行う)	・身近な人の具体的な仕事内容や、それに合わせた資格などを学習する。 ・集中して正確な作業を行う。	・視聴覚教材を活用し、イメージできるようにする。 ・正確さを意識できるように、一定数を終えたら確認する。			
	コミュニケーション学習「あ・じ・み」	5	8	・自己理解 ・人との付き合い方	・自分の性格や適性を見極め、長所や短所を把握する。 ・正確な作業を行うため、確認を行う。 ・職場の人や友人との人間関係について、ルールやマナーを学ぶ。	・具体的な場面を設定する。 ・自己分析チャートなど、客観的に判断できる教材を活用する。			
	コミュニケーション学習 現場実習事前学習「あ・じ・み」	6	4	・職場のマナー ・面接練習	・通勤方法を確認し、通勤練習に備える。 ・実習日誌を記入し、実習内容を確認する。 ・身だしなみや挨拶練習などを通して、社会生活能力を高める。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・通勤ルートや時刻等も念入りに確認する。			
	現場実習事後学習「あ・じ・み」	7	4	・お礼状書き ・反省、課題確認	・評価表を基に、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・成果と課題を整理して、今後の目標を明確にする。			
2 学期	コミュニケーション学習 事務作業	9	8	・正しい言葉遣い、挨拶 ・場面に応じた言葉遣い	・円滑な人間関係を築くためのコミュニケーションツールを学ぶ。 ・前期の実習を振り返り、課題に取り組む。	・ロールプレイで具体的な状況を設定する。 ・外部の方との連携を図り、様々なシチュエーションでの面接練習の場を設定する。			
	コミュニケーション学習 仕事を知る 事務作業	10	3	・職場のマナー ・面接練習 ・行先、電車の乗り継ぎ、緊急時の連絡方法	・公共の場や職場でのマナーへの理解を深める。 ・通勤方法を確認し、通勤練習に備える。 ・実習日誌を記入し、実習内容を確認する。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・通勤ルートや時刻等も念入りに確認する。			
	現場実習事前事後学習	10 11	8	・お礼状書き ・反省、課題確認	・評価表をもとに、具体的な成果や課題を提示する。 ・今後の目標をたてる。	・担任と連携を図り、個別の課題を明確にする。 ・成果と課題を整理して、今後の目標を明確にする。			
	現場実習事後学習 将来の仕事を考える	12	5	・自分を知る	・自分の性格や適性を見極め、長所や短所を把握する。 ・正確な作業を行うため、確認を行う。	・ワークシートを用い、具体的に思い出しながら作成する。			
3 学期	社会の仕組み「あ・じ・み」	1	5	・健康管理 ・将来設計	・心身のコンディションを良好に整えることを理解する。 ・将来設計を考え、卒業に向けた目標を考える。	・基本的な生活習慣を確立することの重要性を確認する。 ・具体的な将来設計を考える。			
	社会の仕組み ワークライフバランス	2	6	余暇の過ごし方について	・仕事との兼ね合いを考えた上での、余暇の過ごし方を知る。 ・金銭管理も含めた、余暇の過ごし方を知る。	・友人との付き合い方も、視野に入れて指導する。			
	社会の仕組み 1年間のまとめ	3	5	・経済生活 ・知っておきたいきまりや制度 ・公的機関の役割	・生活していく上で必要なお金について知る。 ・困ったときに相談する場所について学習する。 ・移行支援会議に向けて、必要な知識を身に付ける。	・具体的な事例を挙げ、シミュレーションさせる。 ・具体的な名称や、図を使って分かりやすく示す。			